

2026年上半期 経済動向レポート

浙江省各都市GDPデータ分析

主要都市の成長構造・大都市スピルオーバー効果・1兆元都市への展望



MACRO OVERVIEW

浙江省全体の経済規模と成長動向

2026上半期 省GDP総額

4兆7,937 億元

名目成長率 +6.56%

前年同期比の純増額

2,949 億元

前年同期：4兆4,988億元

杭州・寧波の2強体制

省全体GDPの約45%を2都市で占める絶対的リーダーシップ。

中堅都市の急成長

紹興市（+8.33%）と嘉興市（+7.96%）が省全体の成長を牽引。

2026年上半年 浙江省11都市GDPランキング

順位	都市名	2026上半期 (億元)	2025上半期 (億元)	増量 (億元)	名目成長率
1	杭州市	12,013.00	11,302.72	710.28	6.28%
2	寧波市	9,460.00	8,860.97	599.03	6.76%
3	温州市	5,148.20	4,831.89	316.31	6.55%
4	紹興市	4,504.01	4,157.75	346.26	8.33%
5	嘉興市	3,991.50	3,697.13	294.37	7.96%
6	金華市	3,667.00	3,456.11	210.89	6.10%
7	台州市	3,492.04	3,307.95	184.09	5.57%
8	湖州市	2,234.20	2,080.44	153.76	7.39%
9-11	衢州 / 麗水 / 舟山	1,203 / 1,148 / 1,074	1,123 / 1,075 / 1,109	80 / 72 / -35	7.13% / 6.76% / -3.16%

FOCUS CITY: SHAOXING

紹興市：全省最高の成長率で「1兆元都市」へ邁進

全国順位

全国第 32 位（アモイ・沈陽を上回る）

成長の背景

杭州・寧波のダブル放射効果

2大メガシティに挟まれた立地を活かし、産業連携と相互経済圏を強力に形成。

産業構造転換

伝統紡績 × 現代新材料

従来の紡績産業を核としつつ、先端新材料などの新興産業の育成・発展が加速。



2026年上半期 GDP

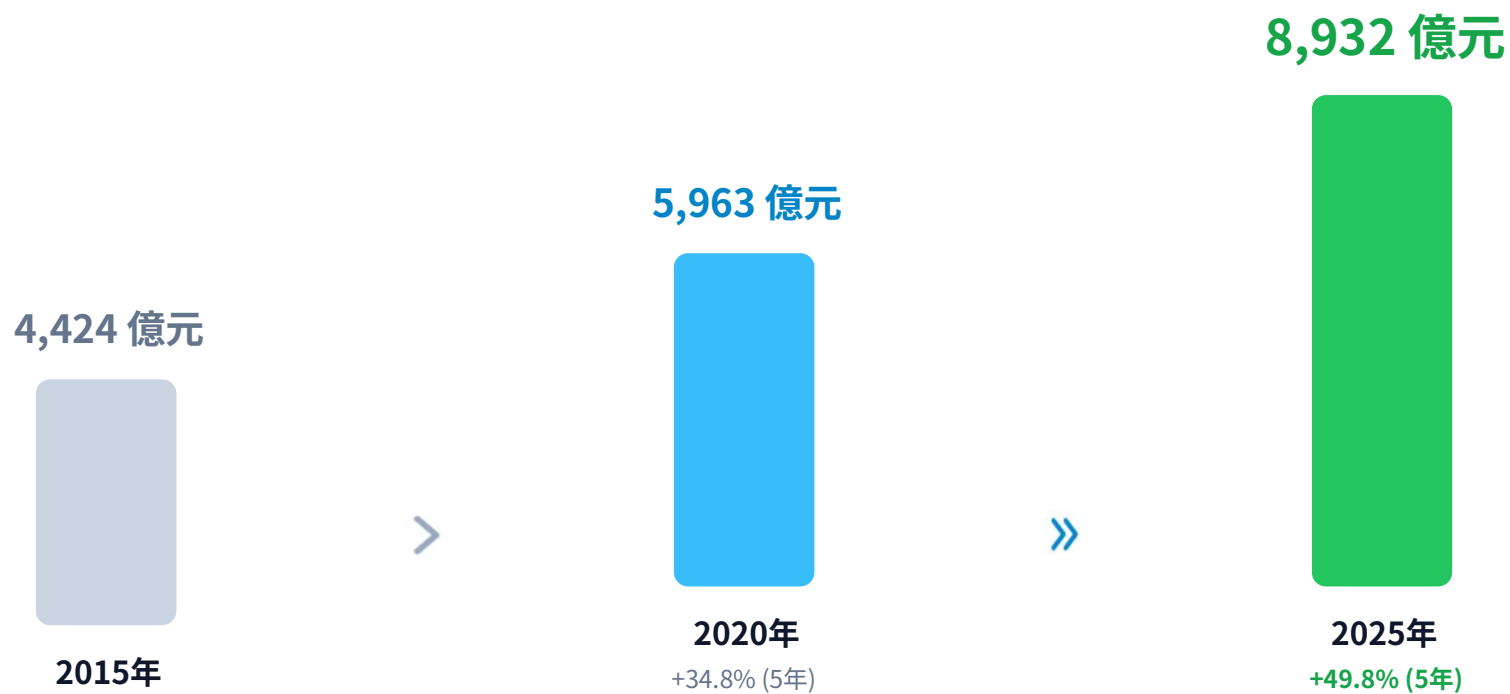
4,504 億元

名目成長率 +8.33%（省内第1位）

今後2～3年以内に、正式に「1兆元GDP都市」の仲間入りを果たす見込み。

10-YEAR GROWTH TRAJECTORY

紹興市 10年間のGDP成長推移 (2015-2025)



10年間でGDP約2倍に拡大。特に2020年以降の加速が著しく、連続して全省上位の成長率を記録。

REGIONAL COMPARISON

嘉興市 vs 金華市：立地条件と成長差の比較

嘉興市

省内第 5 位

3,991.5 億元

名目成長率 +7.96% (増量 294.37 億元)

核心要因：上海・杭州の二重波及

上海からの産業外溢（スピノフ）を直接吸収。貿易・国際交流・先進製造業の成長が著しい。

金華市

省内第 6 位

3,667.0 億元

名目成長率 +6.10% (増量 210.89 億元)

現状評価：安定成長も嘉興にリードを許す

総量・増量・成長率の全指標で嘉興市を下回る。内陸型物流中心の産業構造からの更なる転換が課題。

CITY CLASSIFICATION

成長モメンタム別 都市グループ分類

📈 高成長グループ (>7.5%)

紹興市 (+8.33%)

新材料・製造業転換の成功

嘉興市 (+7.96%)

上海経済圏の強い恩恵

📊 巡航成長グループ (6.0% - 7.5%)

省平均 (6.56%) 前後の安定成長都市群

湖州 (+7.39%)

衢州 (+7.13%)

寧波 (+6.76%)

麗水 (+6.76%)

温州 (+6.55%)

杭州 (+6.28%)

金華 (+6.10%)

⚠️ 減速・調整グループ (<6.0%)

台州市 (+5.57%)

成長ペースがやや鈍化

舟山市 (-3.16%)

省内唯一のマイナス成長

SUMMARY & OUTLOOK

結論と今後の展望

- 1 杭州・寧波の絶対軸：省全体の成長基盤を確実に強固なものとしている。
- 2 大都市スピルオーバー効果：嘉興・紹興のように隣接メガシティ（上海・杭州）からの波及効果を享受する都市が著しい成長を記録。
- 3 「1兆元クラブ」誕生への期待：紹興市は今後2～3年で年間1兆元都市へ到達する見込みであり、浙江省の新たな成長極として期待される。